

希望と活力に満ちた山口県を実現

産業集積・脱炭素への挑戦など成長プロジェクト続々

―就任後300件以上の企業誘致、8000人を超える雇用を生み出した。―

「企業誘致は雇用機会の創出や地域経済の活性化など多面的な効果をもたらすことから、就任以来先頭に立って取り組みを強力に進めている。こうした結果、企業誘致の新規投資額が昨年まで2年連続で過去最高となり、2025年も前年を上回る勢いで伸びている。今後も本県の優れた産業集積や特性を踏まえ、半導体や蓄電池関連産業など、やまぐち産業イノベーション戦略に掲げる重点成長分野を中心に積極的な誘致活動を進める」

―新産業創出にも力を入れています。―

「医療分野では企業や大学の研究開発を支援しており、関連分野で50件を超え

山口県は「安心で希望と活力に満ちた山口県」実現を基本目標に掲げる。2026年度が最終年度の「やまぐち未来維新プラン」では、産業・大交流・生活三つの維新のさらなる進化に取り組む。人口減という壁が立ちふさがるが、県と産業界は連携して、計画実現にまい進している。産業分野では産業のデジタル化支援や医療、半導体・蓄電池産業の集積、カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）挑戦、また若者の定着やU・J・Iターン、女性活躍など、次々と成長プロジェクトを打ち出している。本特集は山口県経済をけん引する村岡嗣政知事と、支援する山口フィナンシャルグループの棕梨敬介社長CEO（最高経営責任者）に展望を聞くとともに、最近のトピックスを紹介する。

山口県知事 村岡 嗣政 氏



ハード・ソフト両面で支援

いる。また台湾企業との商談会開催や国際展示会への出展により、国内外の販路拡大にも積極的に取り組んでいる」

―カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）実現に向けた動きは、―

「国は『GX（グリーン・トランスフォーメーション）2040ビジョン』において、GXの取り組みを飛躍させるための政策を具体化するとしている。GX経済移行債による予算措置と規制・制度改革を組み合わせ、集中的・一体的に取り組む『GX戦略地域』制度の創設を打ち出しているが、これは脱炭素を契機として、本県経済を大きく伸ばす千載一遇のチャンスだ。私は全国に先駆けて当該地域の選定を目指す」と表明し、準備を進めてきた。今後は全国の自治体との競争になるが、本県が「世界で勝てるGX産業拠点」の最適地であることを提案し、選定を勝ち取り、GX型コンビナートへの構造転換や新たな産業の集積に取り組んでいきたい」

―最後に山口県の強みを教えてください。―

「本県は面積当たりの地震回数が日本一少ないなど自然災害も少なく、高速道路、空港、港湾などの交通インフラや、全国第1位の給水規模を誇る工業用水などの産業基盤が充実している。また多くの大学や高等専門学校、工業高校が揃い、産業人材も確保できる。ハード・ソフト両面から、企業の産業活動を支える環境が整っているのが強みだ」

重点成長分野中心に企業を誘致

トラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）挑戦、また若者の定着やU・J・Iターン、女性活躍など、次々と成長プロジェクトを打ち出している。本特集は山口県経済をけん引する村岡嗣政知事と、支援する山口フィナンシャルグループの棕梨敬介社長CEO（最高経営責任者）に展望を聞くとともに、最近のトピックスを紹介する。

同舟共命ビジネスで未来を共創

決のプラットフォーム」への進化を目指す。中核は『同舟共命型ビジネスモデルの確立』だ。企業と事業リスクを共有して、同じ



山口フィナンシャルグループ社長CEO 棕梨 敬介 氏

課題解決型付加価値 地域に還元

YMFGグループパートナーズを設立した。同ビジネスモデルを具体的に推進するべく専門性や提供価値を融合した。融資を成長のための一手段と位置付け、エグジティブやソリューションも複合的に組み合わせる。一気通貫で総合的に支援することで、顧客企業に応じた最適解を提供する」

―YMFG ZONEプランニング、ドリームインキユーバーなど、同舟共命型ビジネスモデルの第1号企業からは「これまでと比べて、多彩な魅力を感じる。山口・広島・福岡3県を中心に、観光資源を生かした高付加価値体験を創出する。国内外の富裕層を誘客し、観光消費の拡大と持続可能な成長はあり得ない」

じぶんの人生から出ていこう。

宇宙に果てがあるのか ないのか 知らない けれど。いま ここから、どれだけ 遠くへ 行けるのか、ただそれを 試したい。

人生が冒険 ならば。人生が 一度しかない ならば。心は、感情は、精神は、同じ地点に 居続けられる だろうか。

動けば、必ず 動き出す。はじめれば、必ず はじまる。仕事 という名の この冒険の あしたを あさってを、僕らは 幸運にもまだ 全く知らない。

仕事は、じぶんを 閉じ込めない。むしろ 逆でしょう。 逆。



この世界で。この街で。このじぶん。

山口銀行

YMfg

山口県 ～産業団地のご紹介～

① 長州出島

分譲中面積	14.5ha
分譲価格	19,600円/㎡～

② 木屋川工業団地

分譲中面積	11.5ha
分譲価格	60,000円/坪（個別応談）

③ 防府第二テクノタウン

分譲中面積	19.4ha
分譲価格	個別応談

山口県 PR本部長 ちよるる

韓国向け半導体製造装置輸出 シェア6割

立地環境

山口県 立地

詳しくはネットで検索

お問い合わせ先

山口県産業労働部 企業立地推進課	TEL 083-933-3145
山口県東京事務所 東京企業誘致センター	TEL 03-3502-3355
山口県大阪事務所 大阪企業誘致センター	TEL 06-6341-0755

半導体・蓄電池などの成長分野へ最大50億円を補助!

※適用には条件があります

3つの維新 さらなる進化へ

山口県には経済の成長をけん引する技術や取り組みが多い。注目のトピックスを紹介する。

世界最大級の電動成形機



UBEMマシナリー（山口県宇部市）は、世界最大級の型締め力5500トンの超大型電動射出成形機を開発、発売した。これまで同社製の電動成形機の型締め力は最大3500トンだった。自動車の電動化に伴う軽量化ニーズで大型樹脂部品需要が増え、工場内レイアウトも柔軟に行える。また消費電力も同社従来品比20%以上低減した。

さらに金型を開閉する電動サーボモーター駆動の機構を型盤の対角に配置。同モーターを精密に同期制御することで金型の平行度を保ち、金型の寿命延長と成形品の精度向上につなげた。

UBEマシナリー

UBEMマシナリー（山口県宇部市）は、超大型機をラインアップに加えた。開発した「5500emIII」は、2001年に電動化したemシリーズの3世代目。超大型機ながら3500トン機と同程度の全長16mのコンパクト化に成功。据付作業を容易にし、工場内レイアウトも柔軟に行える。また消費電力も同社従来品比20%以上低減した。

熊本に半導体拠点開設



熊本晋社（熊本）は、半導体の3次元実装につながる技術として挑戦したい」と意気込む。

長州産業（山口県山陽小野田市）は熊本大学に「長州半導体製造装置開発センター（CSD）」を開設した。同大半導体・デジタル研究教育機構の百瀬健教授の研究室と共同で、超臨界流体成膜（SCFD）による半導体製造装置の開発を目指す。2027年度までに要素技術の確立につなげる。

長州産業

塗着補強で構造物を再生



塗膜の強度はコンクリートの20倍程度

成分のナノ粒子化と強力な密着力で水や空気の浸入を防止し、長期劣化を防ぐ長寿命度を復元する再生事業を手がける。茨城県五霞町の施工代理店となり、同社製の新材料を使った塗着補強工法で中国・九州エリアの老朽化施設への再生・延命化に挑んでいる。

工場屋根の遮熱対策や厨房床補修の超短時間施工などの用途にも対応の幅を広げている。

沖良彦社長は「上下水道管や公園遊具など、公共施設の老朽化対策も喫緊の課題」とし、社会課題の解決にも取り組む考えだ。

沖管工工業

若者のUJIターン狙う



山口県は県内からの転出超過が最も多い福岡市に今年7月、新たな移住相談拠点「YUIテラス・福岡（やまぐち・福岡）」を開設した。「山口県で開拓したい」という若者のUJIターンの流れをこれまで

YUIテラスはスタッフが常駐し、相談者が訪問しやすい金曜の夕方から土・日曜にかけては、キャリアコンサルタントの有資格者2名が相談に応じる。企業説明会や就職相談会といったイベントを開催するなど拠点の有効活用し「福岡県からの人の流れをこれまで以上に近づける狙いがある。

山口県が福岡県内に本格的な移住支援拠点を開設するのは初めて。県外では東京都、大阪府に次いで3カ所目。

山口県

「水素実証推進センター」を設置



展示会で成果物を披露した

県内企業の技術支援拠点としての役割を担う山口県産業技術センターは、体制と新規事業の強化を進めている。2025年度は「特定課題推進室」を設置し、資源循環や第1次産業支援に関する研究を推進している。大学などの連携による研究開発プロジェクトや競争的資金の獲得も進め、採択事業を活用した企業支援が実を結ぶ。また水素先進県の実現に向け、環境省が公募した「コスト競

山口県産業技術センター

周南市に新プラント建設



高機能樹脂「ゼオネックス／ゼオノア」はさまざまな分野で利用が進む

日本ゼオンは優れた光学特性を持つ、シクロオレフィンポリマー（COP）樹脂・フィルムを成長ドライバーに位置付ける。COPは同社が開発した低吸水性や低不純物などの特長を持つ熱可塑性プラスチック。テレビやスマートフォンなどのディスプレイ向け光学

日本ゼオン

UBE / UBEマシナリー株式会社
～『いいもの』を世界に～
We Deliver World-Class Performance

世界最大の電動射出成形機 5500emIII誕生!

75th Anniversary ZEON
日本ゼオン株式会社
本社：東京都千代田区丸の内1-6-2
徳山工場：山口県周南市那智町2-1

横浜ゴム株式会社 認定工場
富士高圧フレキシブル株式会社
代表取締役社長 藤井 康司
代表取締役専務 藤井 淳
本社 〒743-0063 山口県光市島田6丁目2番20号
TEL(0833)71-1550代 FAX(0833)71-1585
https://fujikoatsu.jp

山口県産業界の注目企業

「半導体・バイオ医薬・水素エネルギー装置ソリューション」
超クリーンなパイピングユニットから超高压パイピングユニットまで設計施工
株式会社 テクノウエル
柳井工場 〒742-0034 山口県柳井市余田1345-1 TEL:0820-23-3817 FAX:0820-23-3818
山口工場 〒754-0894 山口県山口市佐山10747-10 TEL:083-988-3200 FAX:083-988-3201
平生事業所 〒742-1104 山口県熊毛郡平生町宇佐木253-4 TEL:0820-25-3017 FAX:0820-25-3017
http://www.technowell.co.jp/

Next
この星のより良き流れをつくりだす

大改修時代 染めQが担う
取り替えるしかなかったモノを再生・延命 そして補強まで!

防錆 圧倒的な防錆力

補強工法 腐食の経路強度を実現

屋根 補強・防水・遮熱も

染めQテクノロジー認定施工会社
OKK 株式会社 沖管工工業 65TH ANNIVERSARY
山口県周南市古泉1-12-34 TEL 0834-63-3229
YouTube Instagram

大晃ホールディングス株式会社
〒742-1511 山口県熊毛郡田布施町大字下田布施209-1
TEL. 0820-52-3111 (代) FAX. 0820-52-2127

Member of TAIKO HOLDINGS

TAIKO 大晃機械工業株式会社

MarFlex MarFlex Holding B.V.

テクノメイト

山陽設計工業株式会社

新 中国電機サービス

さあ、宇宙から

地上を視るSAR衛星マーカー

MATSUDA TEKKO CO., LTD.
株式会社 松田鉄工所 山口県周南市港町6番47号
http://www.matsudatekko.co.jp

長州産業は、太陽電池モジュールの国内生産にこだわり続ける。

cic 長州産業株式会社
山口県山陽小野田市新山野井3740
TEL 0836-71-1033 https://cic-solar.jp/

2024年 住宅用太陽光発電システムマーカー(ブランド別) **シェアNo.1**

※ 出所：2025 FEBRUARY 月刊Smart Houseを基に作成

長州産業 イメージキャラクター 石川 佳純

山口県産業技術センター 新規導入予定機器のご紹介

1.X線CT装置
X線のCTスキャン(断層撮影)による構造物の内部構造の非破壊検査や、構造観察や寸法・形状計測などの評価をする装置です。

(株)島津製作所製

この機器は、(公財)JKAのオートレースの補助を受けて導入します。

2.大型樹脂積層造形機
フィラメント材料を積層して造形する装置です。造形エリアが広く、大型モデルを分割することなく造形が可能です。多様な樹脂材料に対応し、治具やモックアップ等の試作ができます。

エス・ラボ(株)製

山口県産業技術センター
〒755-0195 山口県宇部市あすびあ田目1番1号
Tel:0836-53-5053 Fax:0836-53-5070
E-mail:soudan@iti-yamaguchi.or.jp
https://www.iti-yamaguchi.or.jp/

技術支援部技術相談・支援室
T755-0195
山口県宇部市あすびあ田目1番1号
Tel:0836-53-5053 Fax:0836-53-5070
E-mail:soudan@iti-yamaguchi.or.jp